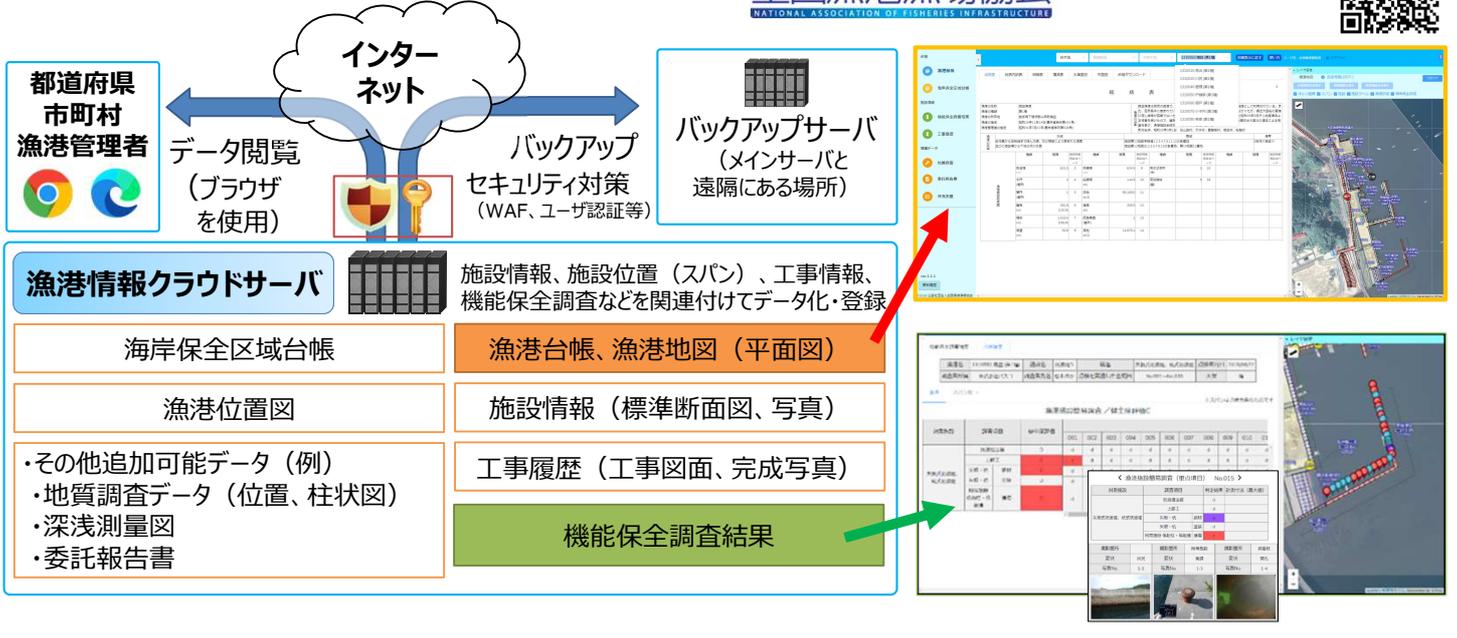


公益社団法人

全国漁港漁場協会
NATIONAL ASSOCIATION OF FISHERIES INFRASTRUCTURE

システム紹介動画 ▶



取組概要

全国の管理者毎に異なる方式で蓄積していた漁港施設の情報を、全国統一のフォーマットによりクラウド上で一元管理する「漁港情報クラウドシステム」の開発・構築を行った。

このシステムの利用により漁港の維持管理情報の可視化、共有化が実現され技術者不足が深刻化する地方自治体においても手軽に情報の保管・利用が可能となり、施設の機能保全や災害時の活用が期待される。

受賞理由

効率的な維持管理を行う上で、必須であるデータの一元化を実施したこと、全国のデータをクラウドで管理できる仕組みを提供していること、一元管理されているこれらビッグデータから施設の老朽化推定、余寿命予測の精度向上に寄与するシステムを低コストで実現したことが評価された。

取組のポイント

漁港管理者毎に差異があり、集計や統計解析が困難であった漁港施設に関する各種情報を全国的に統一したフォーマットで一元管理することによってビッグデータとしての利活用が可能となり、施設の老朽化状況の的確な把握や余寿命予測の精度向上を可能とした。

当該システムはクラウド上で運用しており、管理者は特別なソフトを必要とせず、インターネットに接続したPCやタブレットで容易にシステムに接続し各種情報を閲覧・ダウンロードをすることが出来る。さらにクラウド上で情報保管を行うことにより、データのセキュリティ管理、災害時のデータの冗長性も確保した。

受賞者について



受賞者

公益社団法人 全国漁港漁場協会

会長 橋本 牧

部長 佐治 信雄

株式会社アルファ水工コンサルタンツ

部長 見上 敏文、担当部長 田中 輝末、小玉 篤

コメント

この度は大変名誉ある賞を受賞させていただき光栄に存じます。

漁港情報クラウドシステムによる漁港台帳等の電子化が、漁港施設の整備、利用、管理及び機能保全の高度化・効率化をもたらし、我が国の漁港、漁場、漁村の発展につながることを期待します。

団体概要

全国漁港漁場協会は、漁港、漁場、漁村及び水産都市の総合的整備並びに漁港、漁場の合理的利用の推進を図るために必要な活動を行うことにより、わが国水産業の発展と地域の活性化に寄与することを目的とした公益社団法人です。

アルファ水工コンサルタンツは、特別会員として本システムの設計・開発作業を担当しました。

問い合わせ先

公益社団法人 全国漁港漁場協会

部長 佐治 信雄

Tel : 03-6206-0066

E-mail : saji@gyokou.or.jp



漁港施設老朽化調査データのデータベース化

施設全体の健全度評価結果一覧

対象施設	調査項目	健全度評価	スパン毎の老朽化率の評価											
			001	002	003	004	005	006	007	008	009	010		
施設全体	砂動	D	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d
	沈下	D	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d
躯体全体	上部工	C	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d
	本体工	B	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d	d
躯体部分	防波施設	D	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	船柱・係船構	D	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

漁港平面図上にスパン毎の健全度評価結果を表示

システム紹介動画



URL : <https://gyokou.or.jp/blog/news/post262.html>

点検様式の表示、PDF出力が可能

スパン毎の変状写真を保管



既存の老朽化調査データの活用が可能

漁港施設維持管理情報プラットフォームに入力された老朽化調査データを漁港情報クラウドシステムの機能保全データベースにインポートすることが可能

